

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	環境厚生常任委員会	会議場所	第1委員会室
		担当職員	山末
日 時	平成31年3月25日(月曜日)	開 議	午前 10 時 30 分
		閉 議	午前 10 時 53 分
出席委員	◎富谷 ○並河 長澤 大塚 三宅 小松 平本 西口 (齊藤議長)		
理事者 出席者			
事務局	山末主事		
傍聴者	市民 0名	報道関係者 0名	議員0名

会 議 の 概 要

1 委員長報告の確認

[富谷委員長 委員長報告朗読]

<富谷委員長>

意見はあるか。

(意見なし)

2 議会だより原稿について

<富谷委員長>

意見はあるか。

(意見なし)

3 その他

<富谷委員長>

5月に予定している行政視察について、意見をいただきたい。

<西口委員>

意見書を提出したこともあり、プラスチックごみの取組みについて視察を行ってはどうかと思う。

<平本委員>

火葬場の検討が進んでいるので、市営の先進的な火葬場も合わせて視察できればと思う。

<富谷委員長>

この2項目を視察項目としてよいか。

<西口委員>

本日中に決定しなければならないのか。

<事務局主事>

本日中でなくてもよい。

<西口委員>

視察項目や視察地の案があれば事務局に提案し、情報共有を行ってから次回の委員会で決定してはどうか。

<富谷委員長>

それでは、各委員から事務局に提案いただき、資料を作成いただいた後に検討していくこととしたい。次に、今後の委員会の進め方について、これまではテーマを設定して活動していたのだが、どのように進めていくのか意見をいただきたい。

<平本委員>

まずはプラスチックごみについて、環境問題も含めた中で1年間取り組んでいってはどうかと思う。

<西口委員>

先日取材を受けたジャパンタイムズの特派員を参考人として招致して話を聞くのも1つではないかと思う。国際的な環境問題も勉強していく必要があると思う。

<平本委員>

プラスチックごみということでは亀岡市が最も先進的だと思うので、テーマとしては広く環境問題としておき、「かめおかプラスチックごみ宣言」を行った中で今後何ができるのかを研究していけばよいと思う。

<富谷委員長>

それでは、環境問題をテーマとして活動していくこととしてよいか。

<了>

<富谷委員長>

次回の委員会の日程を調整したい。

(日程調整)

<富谷委員長>

次回の委員会は4月8日(月)午後1時30分からとする。視察項目、視察先の提案があれば3月中に事務局まで提案願いたい。

散会 ～10:53